

上戸祭小の合言葉



学ぼう
遊ぼう
友だちと

かみと

上戸祭小学校
学校だより 第8号
令和4年12月15日
上戸祭小学校長
青柳 文男
児童数 480名

～さようなら 2022年～

2022年が暮れようとしています。相変わらずコロナ禍は続いています。感染防止対策をとりながら、できることをできる範囲で行っていく「withコロナ」の生活が定着してきました。修学旅行や遠足、ザ チャレンジなどの学校行事も行われました。先月18日にはPTAの皆様のお骨折りにより、「サイエンスショー」が開催されました。初めての企画でしたが、子どもたちは科学の世界にどっぷり浸かり、不思議に包まれた時間を過ごすことができました。また、3年ぶりの市陸上競技大会も開かれ、代表選手が精一杯の力を発揮してきました。土曜授業では、なわとび大会を開催しました。「できない」と嘆くよりも、「これならできる!」と前向きにとらえることが大切です。

もうすぐ冬休みです。年末年始は、家族や親戚の方と過ごす時間も多くなることでしょう。お子様には、家族の一員としての役割を与えたり、一緒に過ごすことで新たな一面を発見したりして、有意義な時間をお過ごしください。1月にまた元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています。



【市陸上競技大会】



【サイエンスショー】



【なわとび大会】

かみと歴史散歩 その7 ―初代校長 森 實 先生の絵―

体育館のステージわきに、80号の大きな油絵があります。題名は「切り絵師」、創立20周年の際に、初代校長 森 實 先生から寄贈されたものです。本稿その5でご紹介した「ハイブリッド発電システム」も創立20周年のものでした。平成21（2009）年5月



29日の記念式典で、当時の設楽富男校長はこの2つの贈り物について、「本校児童には、外国の人たちとも仲良くし、地球の自然や環境も大切にしていける人になってほしい」と話していました。



★デジタル配付している学年便りなどは、中央階段下に「紙」でも用意していますので、必要な場合はお子様を通じてご利用ください。

各 学 年 の 様 子

【1年生もどんどん使ってます】



国語の時間に、個人パソコンを使って「のりものカード」を作っています。自分の選んだ乗り物のイラストを描いたり、乗り物の役目やつくりを入力したりします。1年生もパソコンの扱いに慣れてきました。



【いいところを見つけよう 2年生】

図工で「動物さんと一緒に」の絵を描きました。鑑賞会では、自分のがんばったところ、友達の絵のいいところを、お互いに伝え合いました。

【大谷と博物館への校外学習 3年生】



大谷石の採掘場跡は幻想的な空間でした。県立博物館では、恐竜の骨や昔の道具などを見学しました。石臼や水桶などに実際に触れて、わくわくどきどきの一日でした。

【ほって表す不思議な花 4年生】



色刷り版画に挑戦です。彫刻刀の扱いにもすっかり慣れました。花をテーマにした図柄に、自分のイメージした色を付けました。すてきな花、不思議な花がいっぱい咲きました！

【大きな台上前転 5年生】



ひざを伸ばした姿勢で回る「伸膝（しんしつ）台上前転」に挑戦しました。個人パソコンで動画を撮って自分の動きを確認しました。友達どうしてアドバイスし合って、技の向上につなげました！



【よりよい人間関係づくり 6年生】

SNS活用の具体的場面を想定した学習をしました。情報機器を利用する際は、その利便性や危険性を理解し、相手の立場や気持ちを思いやることが大切です。

★学校ホームページでは子どもたちの様子を毎日配信していますので是非ご覧ください！